

平成22年 8月分電力需給状況

需要の概要

平成22年8月の販売電力量は、27億6千9百万kWh時、前年比 109.6%となった。

〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、猛暑により、8月の気温が前年に比べ高く推移し、冷房需要が増加したことなどから、前年比 109.2%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、「電灯」と同様の気温要因などから、前年比 109.2%となった。

産業用の「大口電力」は、ほぼ全ての業種で前年を上回ったことなどから、前年比 111.9%となった。

需要実績

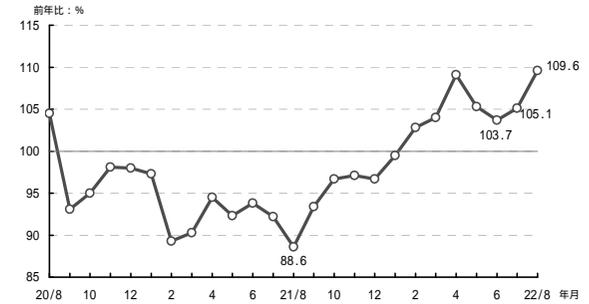
		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	922	109.2
	電 力	205	107.0
	計	1,127	108.8
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	729	109.2
	産業用電力	913	110.8
	うち大口電力	(691)	(111.9)
	計	1,642	110.1
販売電力量 計		2,769	109.6
融 通		505	186.7

注：特定規模需要は、特別高圧電力および高圧電力の合計

大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
業 種	電力量	前年比		
		22/8月	22/7月	22/6月
織 維	34	128.9	119.9	119.9
紙・パルプ	117	101.9	97.3	103.5
化 学	97	104.6	104.5	111.9
鉄 鋼	67	122.2	160.5	116.2
機 械	165	118.1	112.7	110.8
そ の 他	211	111.5	108.6	109.6
合 計	691	111.9	111.2	110.2

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	22/7月				22/8月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
	実 績	26.1	26.6	28.7	27.2	29.2	30.2	29.6
平年差	0.8	0.1	1.2	0.7	1.5	2.8	2.6	2.4
前年差	0.8	1.2	2.2	0.7	1.5	2.0	2.6	2.1

供給の概要

- 原子力は、定期検査の影響により、前年比 95.3%となった。
- 水力は、前年比 87.7%となった。
- 火力は、需要の増などにより、前年比 155.3%となった。

供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	(39)	1,453	95.3	出水率 92.6% (21年8月出水率 115.2%)
水 力	(10)	393	87.7	
火 力	(50)	1,871	155.3	
新工ネ	(1)	27	153.5	
発電電計	(100)	3,744	117.2	
その他		40		
供 給 計		3,704	118.5	

注1：新工ネには西条バイオマス(1百万kWh時)を含む 注2：()内は構成比

注3：四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	(110.0)	598	(107.6)	464	(109.4)	958	(110.6)	749

注：()内は前年比